

共産党  
2議席で  
甲府から

安倍政治に痛打を

消費税  
ストップへ  
10%  
へ

懇  
・こうまん・強  
権

# 暮らし・福祉優先の県政に

みなさんと力あわせて、実現するまでがんばります

県のためこみ金231億円(財政調整基金)をいかし、

暮らし

子育て・福祉

- ▼ 地震・水害など防災
- ▼ 小中企業を支援して
- ▼ 最低賃金引き上げ
- ▼ 鳥獣害対策、後継者
- ▼ 対策などを農業支援

- ▼ 設備
- ▼ 保育園待機児童対策
- ▼ 償化
- ▼ 返済不要の奨学金創
- ▼ の年齢拡大
- ▼ 子どもの医療費助成
- ▼ 小中学校の給食費無
- ▼ 費の窓口無料を復活
- ▼ 重度心身障害者医療
- ▼ 国保料・介護保険料
- ▼ の大幅引き下げ



市議・県議と20年、「私のバツジは県民みんなのもの」という思いで頑張ってきました。今、「安倍政治はもういやだ」という声が広がっています。こんな政治は一日も早くやめさせましょう。ムダづかいをただし、県民の暮らし、福祉を守るためにみなさんと力を合わせて、全力でがんばります。



日本  
共産党

智子

# 抜群の行動力！あなたの声を県政へ！



佐  
野

プロフィール

- 昭和38年7月30日生まれ。55歳。
- 山梨学院大学大学院社会科学研究科修了
- 平成23年に甲府市議に初当選。
- 第13回マニフェスト大賞で優秀推進賞を受賞。
- 党県幹事長

42才

臼井 友基 (うすいゆうき)

甲府市立羽黒小学校 卒業  
甲府市立北西中学校 卒業  
山梨県立甲府第一高等学校 卒業  
専修大学商学部商業学科 卒業  
社会福祉法人山梨櫻の会に入職  
現在、特別養護老人ホーム  
ゆめみどり施設長  
家族 ●妻と娘2人(中1、中3)  
趣味 ●ラグビー(高校部活)、  
サッカー(小学生部少・中学部活)  
スポーツ観戦、読書  
性格 ●【長所】何事にも一生懸命  
【短所】こだわりが強い  
好物 ●ワインバー、なめ茸  
座右の銘 ●一期一会

活動 ●甲府市立池田小学校PTA会長(元)  
●甲府市立西中学校PTA会長(現)  
●甲府市消防団池田分団 団員  
●山梨県老人福祉施設協議会 副会長

資格 ●社会福祉主事  
●介護支援専門員  
●防災士

<http://fb.com/yuki.usui.39>  
[@usui\\_yuki0812](mailto:@usui_yuki0812)  
<http://usui-yuki.com>

# 山梨の未来を展く！

## 10年先の山梨をみすえて

安全・安心日本一  
やまなし

福祉立県  
やまなし



●地域の実情に合わせた防災マニュアルの作成支援を行い、自然災害に強い町づくりを進めます。  
●地域による地域のための諸活動を支え、最期まで住み慣れた地域で暮らしていくようサポート体制を構築します。

産業革新立県  
やまなし

●リニア中央新幹線、中部横断道の開通を契機に、企業の本社機能の誘致、新産業創出の大胆な支援制度づくりに取り組みます。  
●消費者ニーズの多様化に応える産学官連携による新しい産業の創出を支援し、若者の県内定着につなげます。

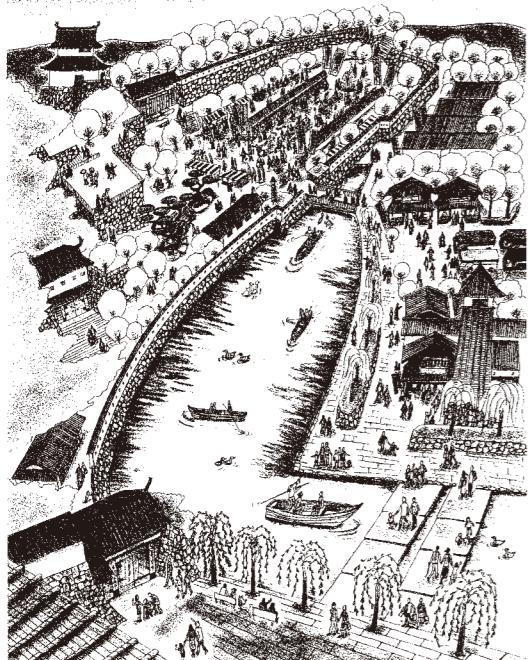
子育て先進県  
やまなし



42  
才

うすいゆうき

経験・実現力は、この人



皆川 いわお

〒400-0031 甲府市丸の内3-6-2  
TEL 055-222-5313  
FAX 055-233-3301  
E-mail:minagawa@nns.ne.jp  
http://www.nns.ne.jp/pri/minagawa/  
YAHOO JAPAN 検索「皆川いわお」

●高齢者にやさしい政策  
ドクターカーの導入

ドクターケアとドクターカーの導入で、救命率が向上した。高齢者が安心して暮らせる環境を整備・充実させていく。

●子どもの貧困対策  
心のケア、総合拠点整備

子どもを地域社会で育み、支援にあたる専門職の確保・育成で、心のケアのレベルアップを図りたい。

●災害対応力の向上  
支援物資の供給体制を

地域の自主防災組織の取り組みを整備したい。  
安全・安心・信頼のネットワークを広げたい。

●定期刊行、県政を身近に  
「県政活動報告」

議会を身近にする「県政活動報告」を定期刊行。  
視察と共に、県民の声を県政に反映していく。

## 【一貫した政策と政治姿勢】

- ・1945年甲府市生まれ
- ・山梨県監査委員
- ・山梨県立甲府一高卒業
- ・山梨県高等学校PTA連合会長
- ・日本大学法学部卒業
- ・山梨県教育会館理事長
- ・堀内光雄代議士秘書
- ・山梨県水泳連盟会長・現
- ・甲府市議会議員2期
- ・山梨県議会議員6期
- ・自民党県連会長代行・現
- ・第112代県議会議長
- ・県議会自民党会派代表・現



## 主な議員活動・展望

◆観光立県やまなし  
甲府城跡、国史跡に

皆川 いわお  
みながわ

六期二十四年、提唱・実現してきた「お城フロント構想」。甲府城を活かし、歴史・文化の空間づくり、甲府市中心街の活性化を目指す。甲府城周辺は、甲府駅南口広場、県庁のオープン化、甲府城南側お堀沿いエリア、中心街と結ぶ散策路など、歩行者回遊ネットワークが整備された。交流を広げ、賑わいを生み出したい。東京オリエンピック・パラリンピックも近い。

## 経歴

昭和59年 7月17日生まれ(34歳)  
平成3年 社会福祉法人 大鎌田保育園 卒園  
平成9年 甲府市立 大国小学校 卒業  
平成12年 甲府市立 上条中学校 卒業  
平成15年 山梨県立 甲府西高等学校 卒業  
平成19年 明治大学 政治経済学部政治学科 卒業  
平成19年 山梨日日新聞社 入社  
平成26年 山梨日日新聞社 退社  
平成27年 甲府市議会議員 当選

□趣味 バスケットボール・スケート  
スポーツ観戦  
□資格 教員免許  
□家族 妻と長女(2歳)、長男・次女(双子3ヶ月)、両親の7人家族

## 山梨を豊かにするための『7つの理念』

- 1 人口減少・少子高齢化 県民一人ひとりが輝く山梨
  - 2 教育 子どもの目線に立った教育
  - 3 リニア “リニアインパクト”を山梨発展の起爆剤に
  - 4 労働 地産地効
  - 5 医療・福祉 持続可能な医療・福祉制度の構築
  - 6 環境 日本一の自然環境を守り生かす
  - 7 議会 「権力争い」ではなく、「政策論争」の場に多くの人が安心して暮らせる地域に  
子どもたちが希望をもって暮らせる社会に
- 向山のりとしが  
目指す県政改革!
- 県市一体となった行財政改革
  - 県民の声を生かす県政の実現
  - 甲府を中心とした自治体間連携の強化

歴史と伝統を引き継ぎ  
30年後に続く政治を。

日本一誇れる  
山梨を創る。

NEXT  
GENERATION  
YAMANASHI 30



むこうやま  
のりとし  
無所属  
34歳

活気ある山梨を創りたい。

地域経済が活性化して元気で活気ある山梨  
を創りたい。私はそれを生涯の仕事にしたい。

## 土橋とおるの政策

- 地場産業の活性化と雇用の促進に努めます。
- 東京圏甲府の独創性ある文化の街を確立させます。
- JR中央線の早朝快速列車の実現を目指します。
- 高齢者や障がいを持つ人への共生社会の実現に努めます。
- 日本一の自然環境・観光立県山梨づくりを推進します。

1952年生まれ  
土橋とおる  
保護司  
財)山梨県臓器移植推進財団 副理事長  
国際救命救急協会 顧問  
甲府市視覚障害者協会 顧問  
山梨県視覚障害者福祉協会 顧問  
甲府市障害者協会 顧問  
車椅子生活者の会「ステップアップ」顧問  
甲府シティライオンズクラブ 元会長  
日本犬保存会山梨支部 顧問  
山梨県美容業生活衛生同業組合 顧問  
山梨県建築業金工業組合 顧問  
山梨県馬術連盟 会長  
山梨県馬事振興センター 理事  
甲府商業同窓会 副会長  
東海大付属甲府高等学校PTA 元会長  
甲府南高等学校PTA 元会長  
日本少年野球連盟ボーライズリーグ  
「甲府中央ボーライズ」顧問  
明るく元気な土橋とおるは、多くの  
ボランティア活動にも一生懸命取り組んでいます。



無所属  
とおる  
土橋  
66歳

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって縮小印刷したものです。)



# 永井 学 ながい まなぶ

4つの約束



自民党公認

ながい まなぶ

プロジェクト 4

プロジェクト 3

プロジェクト 2

プロジェクト 1

全ての子どもが笑って暮らせる山梨へ

ライフルである子育て支援策をさらに前に進めます。

- 「やまなし子ども子育て支援条例」を活用した子育て支援策
- 自然保育体制の推進
- 市町村と連携した子育て支援（放課後児童クラブなど）
- 子供の貧困・虐待問題の解消

高齢者の皆様もいきいき暮らせる山梨へ

歳を重ねても安心して働くこと、趣味を楽しめること。

住み慣れた地域で暮らしていくこと。

様々なニーズに応える社会をつくります。

移住政策をさらに前へ！

他県の人が住んでみたい県は、住んでいる人が幸福を感じられる場所。

- 東海圏の移住を促進させるため名古屋移住相談センターを開設
- 県内に移住総合窓口を設置（移住者の相談窓口を設け定住繋げる）
- 自然保育のさらなる充実で都会の方の子育てニーズに対応

交通インフラの充実で生活がより便利な山梨へ

移動が快適なこと。公共交通が充実している山梨

- リニア・アクセス道路等の道路ネットワークの整備
- バス交通を含む公共交通の利便性向上。

永井学公式ブログ  
<http://nagai-manabu.jp>

プロフィール

- 昭和49年5月7日生まれ
- 山梨大学附属小中学校卒業
- 山梨県立甲府西高等学校卒業
- 国学院大学法学部法学科卒業
- 職歴：株式会社富士放送記者・ディレクター
- 衆議院議員秘書・公設秘書
- 現在：山梨県議会議員2期務める
- 自由民主党山梨県連青年局長
- 自由民主党山梨県連甲府市連会長

共産党  
2議席で  
甲府から

安倍政治に痛打を

隠ぺい・ごまかし・強権…

消費税  
ストップへ  
10%

## 子育て・福祉・暮らしの願いとどけます



日本共産党  
幹子  
みきこ  
43歳

県のためこみ金231億円(財政調整基金)をいかし、くらしを守ります

推薦します

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| 甲府共立病院・院長          | 小西 利幸  |
| 石和共立病院・医師          | 宇藤 千枝子 |
| 元県議会議員             | 石原 秀文  |
| 元県議会議員             | 岡 猛    |
| 元甲府市議会副議長          | 石丸 あきじ |
| 新日本婦人の会<br>県本部事務局長 | 榎原 美由紀 |

★事務所 甲府市富士見1-12-12 小泉ビル2階 ☎055-287-7742

子育て・福祉

くらし

- 国保料・介護保険料の大幅引き下げ
- 重度心身障害者医療費の窓口無料を復活
- 子どもの医療費助成の年齢拡大
- 小中学校の給食費無償化
- 返済不要の奨学金創設
- 保育園待機児童対策
- 地震・水害など防災対策強化
- 中小企業を支援して最低賃金引き上げ
- 鳥獣害対策、後継者対策など農業支援



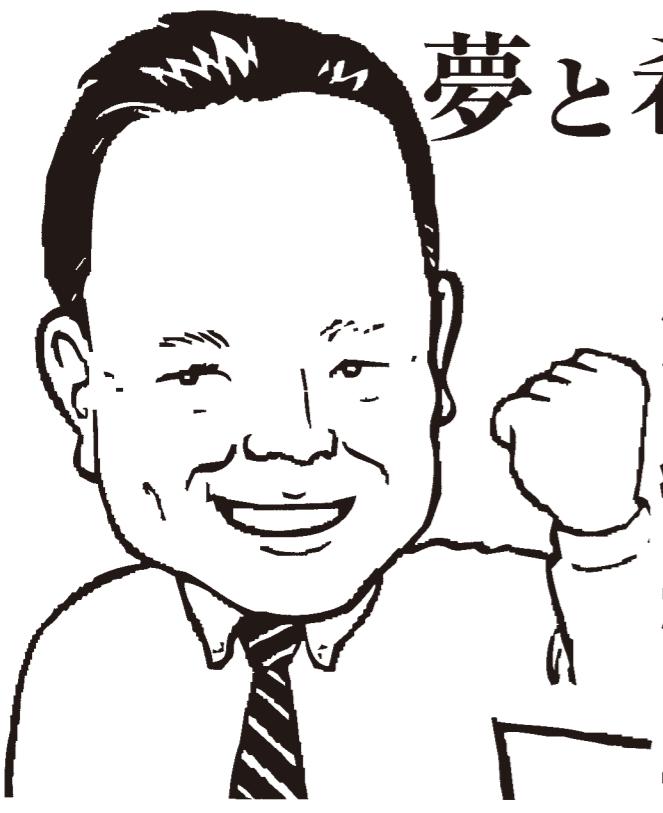
共立病院職員として19年、医療や福祉の仕事にたずさわってきました。「国保料を払えず、保険証がないために病院に行けず、亡くなる」など深刻な状況が続いています。子育て・福祉・暮らしを支える県政に変えたい——みなさんの願いをまっすぐ県政に届けるために精一杯がんばります。

## 山梨県の人口減少対策に挑戦!!



佐藤  
しげ  
けい  
さとう

夢と希望と笑顔あふれる山梨の実現



- 県と市の強力なパイプ役になります
- 高齢者・子どもたちに優しい街づくりを進めます
- 格差社会・子どもの貧困を解消します
- JR中央線の利便性向上に努めます
- 中小企業を全力で応援します
- 女性の活躍を応援します
- 避難場所へのエアコン設置
- 防災減災への対応を進めます

# 山梨県議会議員一般選挙公報

平成31年4月7日執行

山梨県選挙管理委員会

(甲府市選挙区)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真版によって縮小印刷したものです。)

いいじま修プロフィール  
私はブレない！  
身長182cm  
極めて健康体  
●1954年(昭和29年)9月9日  
甲府市上横翠寺町生まれ、甲府市在住  
●慶應義塾大学商学部  
●国際電信電話株式会社(現KDDI)  
●本県選出国會議員公設秘書  
●甲府市議会議員1期  
民生文教委員会副委員長  
●相川地区自治会連合会副会長  
●参道自治会長  
●山梨県議会議員  
総務委員長、土木森林環境委員長  
●家族 妻・長男  
●趣味 野球(中・高野球部)  
山登り、謡曲(宝生流)  
●好きな言葉  
「人事を尽くして天命をまつ」「独立自尊」  
●所属委員会等(2019年2月現在)  
総務委員会  
議会運営委員会  
山梨県産木材利用促進  
条例案作成委員会  
がん対策推進山梨県議会  
議員連盟研究委員会  
●その他 保護司  
いいじま修の最新の活動がご覧いただけます  
twitter @osamurahi  
facebook 飯島修 検索  
[iijima-osamu.com](http://iijima-osamu.com)

確かな実績と即戦力継続！

- がん対策推進条例の制定
- 本会議(閉会日)のTV中継
- 富士山の日(2月23日)制定を提案



## 女性・子ども

- 子どもの貧困対策
- 児童虐待対策
- 少人数学級の推進・拡大
- 妊娠・出産支援(産後ケアセンター)の積極的活用
- やまなし出会いサポートセンターの効果的運用



## 健康・福祉

- がん教育の更なる充実
- 重度心身障害者医療費助成制度窓口無料化の再考
- 地域医療の充実・強化
- 高齢者を対象とした地域包括ケアシステムの構築推進

## 環境・農業

- 農業の担い手対策
- 被災農業者向けの支援事業の継続
- ゴミの減量化リデュース・リユース・リサイクルの更なる推進
- 災害対策の充実・強化

立憲民主党公認  
**修おさむ**  
64歳

## 観光・産業

- 県産ワイン等地場産業の販路拡大
- 地方再生法による企業の本社機能の移転推進
- 徹底したおもてなし施策の推進
- 東京オリンピック・パラリンピック対応
- リニア中央新幹線の効果を最大活用



宮本 ひでのり

略歴

1953(1978) 甲府市生まれ、いづみ幼稚園  
卒業  
3(1991) 甲府市立国母小学校 卒業  
6(1994) 甲府市立上条中学校 卒業  
9(1997) 山梨県立甲府昭和高等学校 卒業  
11(1999) 西東京予備校  
16(2004) オレゴン州立オレゴン大学交換留学(米国)  
17(2005) 早稲田大学商学部 卒業  
17(2005) (㈱)日立製作所 電力グループ日立事業所/調達部  
19(2007) (㈱)日立製作所 本社/調達統括本部 非鉄金属  
(日立社・全グループの鉄、アルミニウム調達)  
20(2008) 元・外務省大臣(衆議院議員)公設秘書  
27(2015) 山梨県議会議員  
○語学 英語・フランス語  
○海外渡航歴 海外出張含め33ヶ国以上訪問  
○趣味・特技 読書 音楽鑑賞  
スポーツ  
(バスケットボール、テニス、スキー、スノーボード、ゴルフ、マウンテンバイク、登山、野球)  
勝田マラソン完走(3時間59分)  
古武道(北辰一刀流初段)  
<http://fb.com/hidenori.miyamoto>  
[@hidenori\\_miyamo](https://twitter.com/hidenori_miyamo)



山梨の未来の話をしよう。  
**世世代交代 文化代**

稼げる日本へ  
優れた教育

## 宮本ひでのりが考える、山梨の未来

- ① より稼げる(生産性の高い)企業や仕事を増やす
- ② 県外からお金を引っ張ってきて地域で循環する仕組みづくり
- ③ 10年で県民の皆さんの給料を1.5倍にします

### リニア駅周辺へ、生産性の高い企業を誘致

駅周辺を「経済特区」にIT、AI、ロボット、医療などの企業を呼び込む。

### 稼げる観光県へ

観光客の消費単価を上げ、富裕層を呼び込む。

県外に出てしまって帰って来ない子や孫の世代が  
帰って来られるような山梨を創る

### 世界最先端のIT教育の実現

勉強が得意でない子どもたちの学力水準の引き上げ

地域を巻き込み子どもたちの学習を支援する仕組みづくり

価値観が多様化する現代においてこそ、生き方としての「道徳教育」を大事にする

子育て支援の充実

医療提供体制の一層の充実

障がい者福祉の拡充

買い物弱者支援



自民党公認  
**ひでのり**  
みやもと  
40歳

その一票 未来へ続く 第一步

投票日

4月7日(日)

山梨県議会議員一般選挙

- 投票時間 午前7時~午後8時(閉鎖時刻が一部繰り上げとなる投票所があります。)
- 期日前投票 4月6日(土)まで 午前8時30分~午後8時(一部の期日前投票所を除きます。)

